

平成 28 年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業」アジア諸国等との大学間交流の枠組み強化

ASEAN と日本を繋ぐ
「グローバル・ソフトインフラ基礎人材」育成プログラム
実施報告サマリー

派遣期間	平成 29 年 7 月 23 日 - 29 日
派遣国	ミャンマー
連携大学	ヤンゴン大学
派遣人数	1 名
参加学生数 (派遣先での相手国連携大学の学生、または受入時の本学の参加学生数)	ヤンゴン大学の講義参加者 約 30 名
プログラム概要	大学院多元数理科学研究科より、木村芳文教授をヤンゴン大学に派遣して、微分積分と線形代数に関する出張講義を行った。この派遣プログラムでは、特に数学の基礎の理解と、そのための教育手法や学習手法に力点を置き、講義だけではなく、学生が実際に計算などを行う演習の時間も盛り込んだ。また、学生だけでなく、ヤンゴン大学の数学教員とも交流をおこない、名古屋大学における数学教育の紹介や、このプログラムを発展させるための討議を行った。
スケジュール概要 (事前・事後の教育も含む)	7 月 23 日 名古屋発 - ヤンゴン着、講義の打ち合わせ 7 月 24 日 - 29 日 出張講義、および演習と討議 7 月 29 日 ヤンゴン発 - 名古屋着
産学連携： 連携機関、企業、訪問先等	該当なし
成果報告 (学生の成長や相手国との連携について)	今回のプログラムは大学院多元数理科学研究科から、ミャンマーの中心大学であるヤンゴン大学の数学教室に教員を派遣して出張講義を行うという初めての試みであった。講義へは学生だけでなく、教員からも熱心な参加があり、講義内容だけでなく、名古屋大学の数学教育の方法についても紹介ができたと考えている 10 月より長期に受け入れる学生を始めとして、将来の教育および研究交流の基盤の整備になったと考えている。
実施部局	多元数理科学研究科
実施責任者	納谷信、大平徹